

ヒートアイランド対策

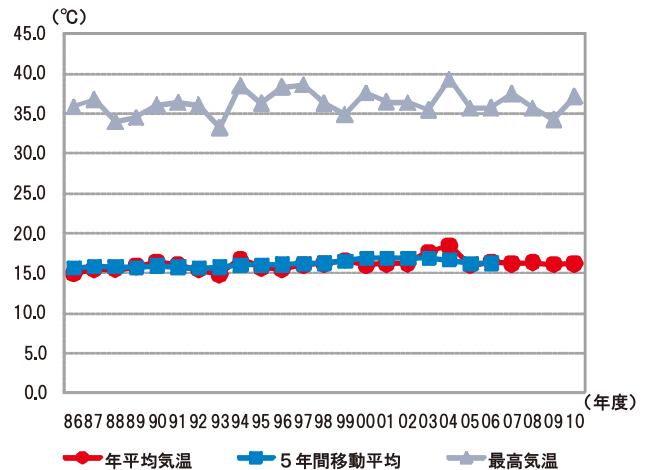
(資料編 P49~P50)

豊島区の現状

● 平均気温の推移

2010 年度の区の年平均気温は 16.2℃、年間最高気温は 37.1℃でした。5 年間移動平均でみると、1994 年以降 16℃を超えています。

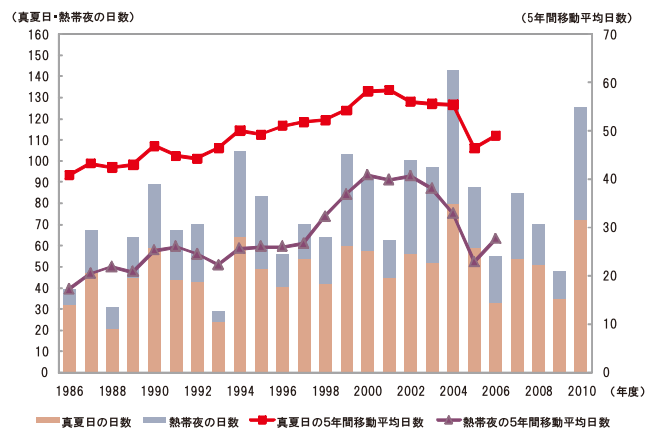
東京の平均気温はこの 100 年間で 3℃上昇しており、ヒートアイランド現象が急速に進行していることがわかります。



● 真夏日・熱帯夜日数の推移

2010 年の夏は、前年に比べ真夏日は 37 日、熱帯夜は 40 日増加し、猛暑となりました。

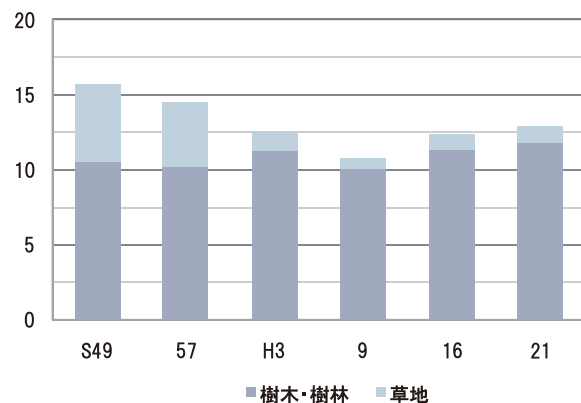
その年の気候による変動はありますが、5 年間移動平均でも真夏日・熱帯夜の日数は増加傾向にあるといえます。



● 緑被率の推移

平成 21 年 (2009 年) の区の緑被率は、12.9%です。前回調査時の 12.4%よりは若干上昇しているものの、依然として緑は少ない状況です。

緑や河川は、地表面の温度を下げる役割を果たします。ヒートアイランド対策では、こうした自然面を増やすことが重要です。



●
主な施策の実施状況

ヒートアイランド対策には、比較的短期に効果が見込める個々の建物や敷地への対策とともに、都市開発などと連動した中長期かつ広域的な取組みも必要となってきます。

● **地域の緑化活動への支援**

民有地の緑化推進のために、つる性植物を春と秋に配布しています。また、生活環境の向上とヒートアイランド現象の緩和などを目的に、民有建物上や接道部の緑化工事について費用の一部を助成しています。

緑化助成の申請は年々増加していますが、これは環境問題への関心の高まりとともに、助成制度の存在がそのきっかけとなっています。

	実績
つる性植物配布	987 本
屋上緑化助成	9 件 (329 m ²)
接道緑化助成	7 件 (82m)
壁面緑化助成	0 件 (0 m ²)

● **「緑のカーテン」づくり**

窓際でゴーヤなどを育てて、建物の中を涼しくする「緑のカーテン」。平成 21 年度からは区立小学校をはじめ、区民ひろばなどの公共施設でこのカーテンづくりに取り組むとともに、区民向けの講習会を実施しています。

また、平成 22 年度は、波及効果を高めるため「緑のカーテンコンテスト」の表彰式と合わせ、「緑が生み出す快適さ」をテーマにシンポジウムを開催しました。

	実績
実施校	20 校
実施公共施設	52 施設
カーテン面積	延べ 1,515 m ²
講習会参加者	94 名
コンテスト参加者	7 名・14 団体



緑のカーテン（本庁舎）



緑のカーテン（池袋小学校）

● 小中学校の校庭芝生化

小中学校の校庭を、芝生化していく取組みです。学校と地域が協働し、話し合いながら事業を進め、芝生化された校庭の維持管理も行っていきます。

平成 22 年度は、南池袋小学校と長崎小学校で校庭の全面芝生化工事を実施しました。

学校名	整備年度	芝生化面積
高松小学校	17 年度	556 m ²
巣鴨北中学校	20 年度	298 m ²
清和小学校	21 年度	1,640 m ²
南池袋小学校	22 年度	1,507 m ²
長崎小学校	22 年度	1,355 m ²

● 「打ち水」の実施

「打ち水」は、水をまくだけ、というもっとも手軽なヒートアイランド対策です。地表面を冷やし、体感温度を下げ、快適さを向上する効果があります。

区では「打ち水週間」を設け、区施設や地域団体の協力を得てあちこちで打ち水を行いました。

	実績
打ち水週間	平成 22 年 8 月 1 日から 8 月 7 日まで
取組施設数	53 施設
地域団体取組	13 団体

● 遮熱性舗装の実施

道路の改修に伴い、車道部分に、路面温度の上昇を抑制する「遮熱性舗装」を施工しています。平成 22 年度は、池袋駅西口とサンシャイン周辺で約 1,700 平方メートルの舗装が完了しました。遮熱性舗装は、通常のアスファルト舗装と比べ、路面温度が 8℃以上低減されることが証明されています。



● 池袋西口駅前広場の緑化(モザイクカルチャーの設置)

構造物の上にある池袋西口駅前広場の改修にあわせ、低木・草花の植栽と、モザイクカルチャー「えんちゃん」を設置しました。

モザイクカルチャーは、土の少ない都市部における緑化手法の1つです。多くの人々が行き交う池袋西口の駅前から、豊島区的环境緑化への取組みをPRするとともに、緑化啓発の象徴としてその推進を発信していきます。

また、広場では、持続可能なまちづくりが実現できるよう、地元の方々と区が維持管理協定を締結し、協働で植物の維持管理を行っていきます。



池袋西口駅前モザイクカルチャー

● 今後の取組み

● 緑のカーテンフォーラム

東日本大震災による節電対策としても効果的といわれ、緑のカーテンづくりは広がりつつあります。この気運を次年につなげ、また身近なヒートアイランド対策である緑のカーテンづくりが都内にさらに広がるよう、緑のカーテンの普及啓発活動を全国展開している「緑のカーテン応援団」と、池袋駅周辺で緑化活動を行っている「ゼファー池袋まちづくり」という、2つのNPO 法人と連携し、「第一回緑のカーテン東京フォーラム in 池袋」を開催します。

(平成 23 年 10 月 30 日実施)

● みどりのネットワーク事業

大規模なみどりや敷地内のみどりを街路樹でつなげることで、都市のヒートアイランド現象の緩和を図ることができます。

今後は都市計画道路の整備や既存街路の再整備などの機会に街路樹を整備し緑化をすすめます。平成 23 年度にはサンシャイン 60 通りの街路樹を植替え緑化を向上させていきます。